

ほんがいっぱい



よんでみよう!

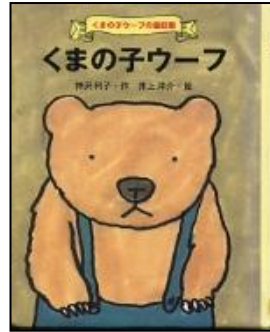
ねんせい 1・2年生のための本

①『くまの子ウーフ』

かんざわ としこ さく いのうえ ようすけ え
神沢 利子 / 作 井上 洋介 / 絵 ポプラ社 《A F カ》

ぼくはウーフ。あそぶのも、たべるのも、いろいろなことをかんがえるのも大すき!

めんどりはね、毎日たまごをうむから、きつとたまごでできているんだよ。なのに、きつねのツネタったら、ぼくは、おしっこをだすから、おしっこでできているっていうんだ!? そんなの、いやだ!



かいせいしゃ
偕成社 《A F モ》

②『もりのたいしょうははりねずみ』

モーラ・フェレンツ / さく レイク・カーロイ / え うちかわ かずみ / やく

あるひ、いばりんぼうのくまが「おい、このもりのたいしょうはだれだ?」とききました。するとキツツキはこたえました。「そりゃ、はりねずみさまだよ!」おこったくまは、はりねずみに「どんなにえらいのか、みせてみろ!」とさげびました。こまってしまったはりねずみは、やがて目をかしこそうにかがやかせて…。

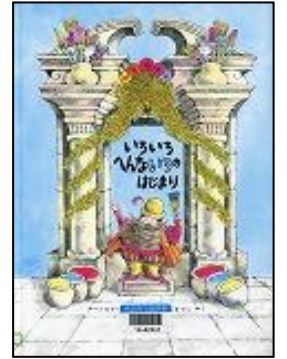


ところざわりつところざわとしょかん
所 沢市立所 沢図書館 2012年

③『いろいろへんないろのはじまり』

アーノルド・ローベル / 作 まきた まつこ / やく 富山房 《E ロ》

ずっとむかし、せかいは“はいいろ”でした。ところが、まほうつかいがぐうぜん“あおいろ”をつくりだし、せかいを“あおいろ”にしました。するとみんなは、かなしいきもちになりました。“きいろ”や“あかいろ”もつくりましたが、どのいろも、おちつきません。そこで、まほうつかいがあたらしくつくったいろは…。



④『あのね、わたしのたからものはね』

ジャニス=メイ=ユードリイ / さく エリノア=ミル / え かわい ともこ / やく

メアリィのクラスでは、まいあさだれかが、じぶんのたからもののはなしをすることになっています。メアリィもはなしをしたいとおもっていましたが、はずかしくて、なかなかできません。ところが、ある日、だれにもおもいつかなかった“すてきなたからもの”のはなしができたのです。そのたからものって?

かいせいしゃ
偕成社 《A F ユ》



⑤『ねむれないふくろうオルガ』

ルイス・スロボドキン / 作 三原 泉 / 訳 かいせいしゃ
偕成社 《E ス》

ふくろうのオルガは、ねむれなくて、こまっています。そこで、ちょうろうさまやしまりす、オポッサムたちが、ねむれるほうほうを、おしえてくれますが、どれもうまくいきません。そこへ、つぐみがやってきて、いいほうほうをおしえてくれました。オルガがためしてみると…。



⑥『どろんこのおともだち』

バーバラ・マクリントック／作 福本 友美子／訳 ほるぷ出版 《Eマ》

シャーロットのところにレースのついた、きれいなおにんぎょう“ダリア”がとどきました。どろんこあそびや木のぼりがだいすきなシャーロットとあそんで、ダリアのレースはどろんこになってしまいましたが、ふたりはなかよしになりました。ところが、たいへん！ダリアが木からおちてケガをしてしまったのです！



⑦『やまなしもぎ』

平野 直／再話 太田 大八／画 福音館書店 《M》

むかし、あるところに、おかあさんと三にんのきょうだいがすんでいました。ぐあいがわるいおかあさんが、あるひ「おくやまのやまなしがたべたい」といいました。たろうが、いくがいくがいくと、ひとりのばあさまがすわっていました。ばあさまはみちをおしえてくれましたが、たろうはわすれてちがうみちへ…。



⑧『おとしぶみ ゆりかごをつくる ちいさな むし』

岡島 秀治／ぶん 吉谷 昭憲／え 福音館書店 《48》

ぞうきばやしに、くるくるとまかれたはっぱがおちている。だれがつくったんだろう。

ひらいてみると、たまごがひとつ。おとしていったのは、「おとしぶみ」というちいさなむし。はっぱは、ようちゅうの「ゆりかご」なんだ。きみもぞうきばやしでさがしてみようよ。



⑨『オバケちゃん』

まつたに 松谷 みよ子／作 いう ひろし／絵 講談社 《AFマ》

ある森にオバケちゃんとパパおぼけとママおぼけがしずかにくらしていました。ところがある日、人間が森の木をきってお金もうけをしようとしてきました。オバケちゃんたちは森をまもるため、人間たちをこわがらせておぼけらうことにしました。



⑩『びっくりまつぼっくり』

ただ 多恵子／ぶん 堀川 理万子／え 福音館書店 《65》

まつぼっくりはあめのひになると“しょんぼり”するんだって。ほんとかな？ためしてみよう！

⑪『なんでもふたつさん』

M・S・クラッチ／ぶん 光吉 夏弥／やく K・ビゼ／え 大日本図書 《AFク》

なんでもふたつさんは、なんでもふたつずつでないときがすまない。くつも、いえも、そして…。

⑫『うさぎのみみはなぜながい』

きたがわ たみじ 北川 民次／ぶんとえ 福音館書店 《M》

うさぎがかみさまにもっとおおきくしてくださいとおねがいました。するとかみさまは…。

⑬『ふしぎなまちのかおさがし』

ばんどう いさお しゃん ぶん いわさきしよてん 阪東 勲／写真・文 岩崎書店 《Eバ》

よくみるとまちにはかおがいっぱい。マンホールやいえのまど、ごみばこもかおにみえちゃうぞ！

⑭『たあんき ぼおんき たんころりん』

はせがわ せつこ ぶん ふりや え 長谷川 摂子／文 降矢 なな／絵 福音館書店 《チャ》

こえにだしてよんでみよう！ たのしいリズムのことばあそびがいっぱいだよ。

⑮『ふしぎなナイフ』

なかむら まきえ はやし けんぞう ぶくだ 中村 牧江・林 健造／さく 福田 隆義／え 福音館書店 《Eフ》

ふしぎなナイフはまがったり、ねじれたり、とけたりします。そしてしまいは、ふくらんで…。